

教職課程の自己点検・評価シート

学部・研究科名	人間社会科学部 人文社会科学専攻
認定を受けている教職課程	中学校専修免許状(国語・社会・英語・ドイツ語・フランス語) 高校専修免許状(国語・地理歴史・公民・英語・ドイツ語・フランス語)

評価基準・・・5:十分に適合する 4:適合する 3:やや適合する 2:余り適合しない 1:適合しない

教職課程の自己点検・評価ガイドライン(概要)				
大項目	中項目	観点	自己評価	エビデンス
教育理念・学修目標	教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画の策定状況	具体的かつ明確な形で設定されているか	5	教員の養成の状況(教育職員免許法施行規則の定めにより公表する情報)「1 教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画に関すること(施行規則第22条の6第1号)」の公表状況
	教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画の見直しの状況	一人一人の学生が教職課程での学修を通じて得た自らの学びの成果(以下「学修成果」という。)や自己点検・評価の結果、社会情勢や教育環境の変化等を踏まえた適切な見直しが行われているか		
	教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画の策定プロセス	学生や採用権者の意見の考慮、所在する都道府県・政令指定都市教育委員会の策定する教員育成指標との関係性の考慮が行われているか		
授業科目・教育課程の編成実施	複数の教職課程を通じた授業科目の共通開設など全学的な教育課程の編成状況	複数の教職課程間における授業科目の共通開設は、開設に責任を負う学科等の強み・特色を生かしつつ適切に行われているか	5	変更届
	教職課程の授業科目の実施に必要な施設・設備の整備状況	ICT(情報通信技術)環境(オンライン授業含む)、模擬授業用の教室、関連する図書など、教職課程の授業科目の実施に必要な施設・設備が整備されているか	5	年次報告書・基準4-1(分析項目4-1-1)
	教育課程の体系性	法令及び教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画と対応し必要な授業科目が開設され適切な役割分担が図られているか、教職課程以外の科目との関連性が適切に確保されているか	5	年次報告書・基準6-1(分析項目6-1-1、6-1-2)
	ICTの活用指導力など、各科目を横断する重要な事項についての教育課程の体系性	例えば、教員として身につけることが必要なICT活用指導力の全体像に対応して各科目間の役割分担が適切に図られているか、到達目標や学修量が適切な水準となっているか		
	教育課程の充実・見直しの状況	学修成果や自己点検・評価の結果等を踏まえて充実が図られ、適切な見直しが行われているか		
	個々の授業科目の到達目標の設定状況	法令、教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画、学習指導要領及び教職課程コアカリキュラムへの対応が図られているか	5	シラバス
	シラバスの作成状況	教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画と授業科目との関係、授業科目の目的と到達目標、内容と方法、計画、成績評価基準、事前学修と事後学修の内容等が明確に記載されているか		
	アクティブ・ラーニングやICTの活用など新たな手法の導入状況	授業科目の到達目標に応じ、少人数のアクティブ・ラーニングやICTを活用した新たな手法を導入し、「考える」「話す」「行動する」などの多様な学びをもたらす工夫が行われているか	5	年次報告書・基準6-2(分析項目6-2-1)
	個々の授業科目の見直しの状況	学修成果や自己点検・評価の結果等を踏まえて充実が図られ、適切な見直しが行われているか		
	教職実践演習及び教育実習等の実施状況	教職課程において特に重要な役割を果たす教職実践演習、教育実習(学校体験活動含む)は、事前指導・事後指導を含め、大学の主体的な関与の下で適切に行われているか		
いわゆるキャップ制の設定状況	1単位あたりの学修時間を確保する上で有効に機能しているか			
学修成果の把握・可視化	成績評価に関する全学的な基準の策定・公表の状況	成績評価基準に基づく評語と授業科目ごとに定められている到達目標の達成水準との関係等が明らかにされているか	4	年次報告書・基準6-4(分析項目6-4-1、6-4-2、6-4-3)
	成績評価に関する共通理解の構築	同一名称の授業科目を複数の教員が分担して開講している場合に成績評価の平準化を図ることができているか		
	成績評価の状況	各授業科目の到達目標に照らしてできるだけ定量的又は定性的に達成水準を明らかにし、厳格に点数・評語に反映することができているか、公正で透明な成績評価という観点から達成水準を測定する手法やその配点基準があらかじめ明確になっているか		
	教員の養成の目標の達成状況(学修成果)を明らかにするための情報の設定及び達成状況	教員の養成の目標の達成状況を明らかにするための情報が適切に設定されており、それがどの程度達成されているか、教職実践演習に向けた「履修カルテ」を適切に活用できているか		

教職課程の自己点検・評価ガイドライン（概要）			自己評価	エビデンス
大項目	中項目	観点		
教職員組織	教員の配置の状況	教職課程認定基準（平成13年7月19日教員養成部会決定）で定められた必要専任教員数を充足しているか	5	変更届（適切に届出ができていないか）
	教員の業績等	担当授業科目に関する研究実績の状況、担当教員の学校現場等での実務経験の状況		
	職員の配置状況	教職課程を適切に実施するため、事務組織を設け、必要な職員数を配置できているか	4	教育本部教務委員会・教員養成WG実施状況
	F D ・ S D の実施状況	いわゆる教科専門の授業科目を担当する教員や実務家教員も含め、教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画への理解をはじめ教職課程を担当教員として望ましい資質・能力を身に付けさせるためのF D ・ S D が確実に実施されているか、適切な内容が実施できているか、実際に参加が確保できているか	4	教育学部FD「公開授業・研究会」実施状況
	授業評価アンケートの実施状況	個々の授業科目の見直しに繋がるF D の機会を活用できるように、効果的な授業評価アンケートの作成・実施が行えているか	4	授業改善アンケート実施状況
情報公表	学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第172条の2のうち関連部分、教育職員免許法施行規則第22条の6に定められた情報公表の状況	法令に定められた情報公表が学外者にもわかりやすく適切に行えているか	5	広島大学公式ウェブサイト公表状況 （教員の養成の状況（教育職員免許法施行規則の定めにより公表する情報））
	学修成果に関する情報公表の状況	大学が必要な資質・能力を備えた学生を育成できているかどうかを、エビデンスとともに説明できているか		
	教職課程の自己点検・評価に関する情報公表の状況	根拠となる資料やデータ等を示しつつ、わかりやすい自己点検・評価の評価書を公表することができているか		
教職指導（学生の受け入れ・学生支援）	教職課程を履修する学生の確保に向けた取組の状況	教職課程に関する積極的な情報提供の実施ができているか、教員の養成の目標に照らして適切に学生を受け入れているか	5	年次報告書・基準5-1（分析項目5-1-1、5-1-2）
	学生に対する履修指導の実施状況	必要な体制や施設・設備を整えた上で、個々の学生の教職に対する意欲を踏まえつつ、学生に教職課程の履修に当たって学修意欲を喚起するような適切な履修指導が行えているか、「履修カルテ」を適切に活用できているか	4	年次報告書・基準6-3（分析項目6-3-1、6-3-2） 教員免許ポートフォリオ 教職事前ガイダンス
	学生に対する進路指導の実施状況	学生に教職への入職に関する情報を適切に提供するなど、学生のニーズに応じたキャリア支援体制が適切に構築されているか	5	教職ガイダンス実施状況 学校教員の公開求人件数・求人数 学生に対する進路指導実施状況（相談対応等）
関係機関等との連携	教育委員会や各学校法人との連携・交流等の状況	教員の採用を担う教育委員会や各学校法人と適切に連携・交流を図り、地域の教育課題や教員育成指標を踏まえた教育課程の充実や、学生への指導の充実につなげることができているか	/	/
	教育実習等を実施する学校との連携・協力の状況	教育実習を実施する学校と適切に連携・協力を図り、実習の適切な実施につなげることができているか、学校体験活動や学習指導員としての活動など学校現場での体験活動を行う機会を積極的に提供できているか		
	学外の多様な人材の活用状況	学外の諸機関との連携の下、教育課程を充実するために学外の多様な人材を実務経験のある教員又はゲストスピーカー等として活用することができているか		

○積極的に評価することができる点や特筆すべき事項があればご記入ください。

なし

○改善を要する点があればご記入ください。

なし

○前年度「改善を要する点」として記載した事項について、改善した点があればご記入ください。

なし

教職課程の自己点検・評価シート

学部・研究科名	人間社会科学部 教育科学専攻 教師教育デザイン学プログラム
認定を受けている教職課程	幼稚園専修免許状 小学校専修免許状 中学校専修免許状 (国語・社会・数学・理科・音楽・美術・保健体育・技術・家庭・英語) 高等学校専修免許状 (国語・地理歴史・公民・数学・理科・音楽・美術・書道・保健体育・家庭・情報・工業・英語) 特別支援学校専修免許状

評価基準・・・5:十分に適合する 4:適合する 3:やや適合する 2:余り適合しない 1:適合しない

教職課程の自己点検・評価ガイドライン (概要)			自己評価	エビデンス
大項目	中項目	観点		
教育理念・学修目標	教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画の策定状況	具体的かつ明確な形で設定されているか	5	教員の養成の状況 (教育職員免許法施行規則の定めにより公表する情報) 「1 教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画に関すること (施行規則第22条の6第1号)」の公表状況
	教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画の見直しの状況	一人一人の学生が教職課程での学修を通じて得た自らの学びの成果 (以下「学修成果」という。) や自己点検・評価の結果、社会情勢や教育環境の変化等を踏まえた適切な見直しが行われているか		
	教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画の策定プロセス	学生や採用権者の意見の考慮、所在する都道府県・政令指定都市教育委員会の策定する教員育成指標との関係性の考慮が行われているか		
授業科目・教育課程の編成実施	複数の教職課程を通じた授業科目の共通開設など全学的な教育課程の編成状況	複数の教職課程間における授業科目の共通開設は、開設に責任を負う学科等の強み・特色を生かしつつ適切に行われているか	5	変更届
	教職課程の授業科目の実施に必要な施設・設備の整備状況	I C T (情報通信技術) 環境 (オンライン授業含む)、模擬授業用の教室、関連する図書など、教職課程の授業科目の実施に必要な施設・設備が整備されているか	4	年次報告書・基準4-1 (分析項目4-1-1)
	教育課程の体系性	法令及び教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画と対応し必要な授業科目が開設され適切な役割分担が図られているか、教職課程以外の科目との関連性が適切に確保されているか	5	年次報告書・基準6-1 (分析項目6-1-1、6-1-2)
	I C T の活用指導力など、各科目を横断する重要な事項についての教育課程の体系性	例えば、教員として身につけることが必要な I C T 活用指導力の全体像に対応して各科目間の役割分担が適切に図られているか、到達目標や学修量が適切な水準となっているか		
	教育課程の充実・見直しの状況	学修成果や自己点検・評価の結果等を踏まえて充実が図られ、適切な見直しが行われているか		
	個々の授業科目の到達目標の設定状況	法令、教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画、学習指導要領及び教職課程コアカリキュラムへの対応が図られているか	5	シラバス
	シラバスの作成状況	教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画と授業科目との関係、授業科目の目的と到達目標、内容と方法、計画、成績評価基準、事前学修と事後学修の内容等が明確に記載されているか		
	アクティブ・ラーニングや I C T の活用など新たな手法の導入状況	授業科目の到達目標に応じ、少人数のアクティブ・ラーニングや I C T を活用した新たな手法を導入し、「考える」「話す」「行動する」などの多様な学びをもたらす工夫が行われているか	5	年次報告書・基準6-2 (分析項目6-2-1)
	個々の授業科目の見直しの状況	学修成果や自己点検・評価の結果等を踏まえて充実が図られ、適切な見直しが行われているか		
	教職実践演習及び教育実習等の実施状況	教職課程において特に重要な役割を果たす教職実践演習、教育実習 (学校体験活動含む) は、事前指導・事後指導を含め、大学の主体的な関与の下で適切に行われているか		
いわゆるキャップ制の設定状況	1 単位あたりの学修時間を確保する上で有効に機能しているか			
学修成果の把握・可視化	成績評価に関する全学的な基準の策定・公表の状況	成績評価基準に基づく評語と授業科目ごとに定められている到達目標の達成水準との関係等が明らかにされているか	5	年次報告書・基準6-4 (分析項目6-4-1、6-4-2、6-4-3)
	成績評価に関する共通理解の構築	同一名称の授業科目を複数の教員が分担して開講している場合に成績評価の平準化を図ることができているか		
	成績評価の状況	各授業科目の到達目標に照らしてできるだけ定量的又は定性的に達成水準を明らかにし、厳格に点数・評語に反映することができているか、公正で透明な成績評価という観点から達成水準を測定する手法やその配点基準があらかじめ明確になっているか		
	教員の養成の目標の達成状況 (学修成果) を明らかにするための情報の設定及び達成状況	教員の養成の目標の達成状況を明らかにするための情報が適切に設定されており、それがどの程度達成されているか、教職実践演習に向けた「履修カルテ」を適切に活用できているか		

教職課程の自己点検・評価ガイドライン（概要）			自己評価	エビデンス
大項目	中項目	観点		
教職員組織	教員の配置の状況	教職課程認定基準（平成13年7月19日教員養成部会決定）で定められた必要専任教員数を充足しているか	5	変更届（適切に届出ができていないか）
	教員の業績等	担当授業科目に関する研究実績の状況、担当教員の学校現場等での実務経験の状況		
	職員の配置状況	教職課程を適切に実施するため、事務組織を設け、必要な職員数を配置できているか	4	教育本部教務委員会・教員養成WG実施状況
	FD・SDの実施状況	いわゆる教科専門の授業科目を担当する教員や実務家教員も含め、教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画への理解をはじめ教職課程を担う教員として望ましい資質・能力を身に付けさせるためのFD・SDが確実に実施されているか、適切な内容が実施できているか、実際に参加が確保できているか	4	教育学部FD「公開授業・研究会」実施状況
	授業評価アンケートの実施状況	個々の授業科目の見直しに繋がるFDの機会を活用できるように、効果的な授業評価アンケートの作成・実施が行えているか	4	授業改善アンケート実施状況
情報公表	学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第172条の2のうち関連部分、教育職員免許法施行規則第22条の6に定められた情報公表の状況	法令に定められた情報公表が学外者にもわかりやすく適切に行えているか	5	広島大学公式ウェブサイト公表状況（教員の養成の状況（教育職員免許法施行規則の定めにより公表する情報））
	学修成果に関する情報公表の状況	大学が必要な資質・能力を備えた学生を育成できているかどうかを、エビデンスとともに説明できているか		
	教職課程の自己点検・評価に関する情報公表の状況	根拠となる資料やデータ等を示しつつ、わかりやすい自己点検・評価の評価書を公表することができているか		
教職指導（学生の受け入れ・学生支援）	教職課程を履修する学生の確保に向けた取組の状況	教職課程に関する積極的な情報提供の実施ができているか、教員の養成の目標に照らして適切に学生を受け入れているか	5	年次報告書・基準5-1（分析項目5-1-1、5-1-2）
	学生に対する履修指導の実施状況	必要な体制や施設・設備を整えた上で、個々の学生の教職に対する意欲を踏まえつつ、学生に教職課程の履修に当たって学修意欲を喚起するような適切な履修指導が行えているか、「履修カルテ」を適切に活用できているか	5	年次報告書・基準6-3（分析項目6-3-1、6-3-2） 教員免許ポートフォリオ 教職事前ガイダンス
	学生に対する進路指導の実施状況	学生に教職への入職に関する情報を適切に提供するなど、学生のニーズに応じたキャリア支援体制が適切に構築されているか	4	教職ガイダンス実施状況 学校教員の公開求人件数・求人数 学生に対する進路指導実施状況（相談対応等）
関係機関等との連携	教育委員会や各学校法人との連携・交流等の状況	教員の採用を担う教育委員会や各学校法人と適切に連携・交流を図り、地域の教育課題や教員育成指標を踏まえた教育課程の充実や、学生への指導の充実につなげることができているか	/	/
	教育実習等を実施する学校との連携・協力の状況	教育実習を実施する学校と適切に連携・協力を図り、実習の適切な実施につなげることができているか、学校体験活動や学習指導員としての活動など学校現場での体験活動を行う機会を積極的に提供できているか		
	学外の多様な人材の活用状況	学外の諸機関との連携の下、教育課程を充実するために学外の多様な人材を実務経験のある教員又はゲストスピーカー等として活用することができているか		

○積極的に評価することができる点や特筆すべき事項があればご記入ください。

・教育学部が独自に設置している「就職情報資料室」に教員採用試験担当の客員教員を配置しており、教職を目指す学生の個別相談に応じるとともに、教員作用試験の指導を行っている。また、最新の教員採用に係る情報を各地の教育委員会に赴いて収集し、学生に教職に関する情報を提供している。

○改善を要する点があればご記入ください。

○前年度「改善を要する点」として記載した事項について、改善した点があればご記入ください。

教職課程の自己点検・評価シート

学部・研究科名	人間社会科学部 教育科学専攻 教育学プログラム
認定を受けている教職課程	中学校専修免許状（国語・社会・数学・理科・音楽・美術・保健体育・技術・家庭・英語） 高等学校専修免許状（国語・地理歴史・公民・数学・理科・音楽・美術・書道・保健体育・家庭・情報・工業・英語）

評価基準・・・5：十分に適合する 4：適合する 3：やや適合する 2：余り適合しない 1：適合しない

教職課程の自己点検・評価ガイドライン（概要）			自己評価	エビデンス
大項目	中項目	観点		
教育理念・学修目標	教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画の策定状況	具体的かつ明確な形で設定されているか	5	教員の養成の状況（教育職員免許法施行規則の定めにより公表する情報）「1 教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画に関すること（施行規則第22条の6第1号）」の公表状況
	教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画の見直しの状況	一人一人の学生が教職課程での学修を通じて得た自らの学びの成果（以下「学修成果」という。）や自己点検・評価の結果、社会情勢や教育環境の変化等を踏まえた適切な見直しが行われているか		
	教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画の策定プロセス	学生や採用権者の意見の考慮、所在する都道府県・政令指定都市教育委員会の策定する教員育成指標との関係性の考慮が行われているか		
授業科目・教育課程の編成実施	複数の教職課程を通じた授業科目の共通開設など全学的な教育課程の編成状況	複数の教職課程間における授業科目の共通開設は、開設に責任を負う学科等の強み・特色を生かしつつ適切に行われているか	4	変更届
	教職課程の授業科目の実施に必要な施設・設備の整備状況	ICT（情報通信技術）環境（オンライン授業含む）、模擬授業用の教室、関連する図書など、教職課程の授業科目の実施に必要な施設・設備が整備されているか	4	年次報告書・基準4-1（分析項目4-1-1）
	教育課程の体系的性	法令及び教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画と対応し必要な授業科目が開設され適切な役割分担が図られているか、教職課程以外の科目との関連性が適切に確保されているか	5	年次報告書・基準6-1（分析項目6-1-1、6-1-2）
	ICTの活用指導力など、各科目を横断する重要な事項についての教育課程の体系的性	例えば、教員として身につけることが必要なICT活用指導力の全体像に対応して各科目間の役割分担が適切に図られているか、到達目標や学修量が適切な水準となっているか		
	教育課程の充実・見直しの状況	学修成果や自己点検・評価の結果等を踏まえて充実が図られ、適切な見直しが行われているか		
	個々の授業科目の到達目標の設定状況	法令、教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画、学習指導要領及び教職課程コアカリキュラムへの対応が図られているか	5	シラバス
	シラバスの作成状況	教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画と授業科目との関係、授業科目の目的と到達目標、内容と方法、計画、成績評価基準、事前学修と事後学修の内容等が明確に記載されているか		
	アクティブ・ラーニングやICTの活用など新たな手法の導入状況	授業科目の到達目標に応じ、少人数のアクティブ・ラーニングやICTを活用した新たな手法を導入し、「考える」「話す」「行動する」などの多様な学びをもたらす工夫が行われているか	5	年次報告書・基準6-2（分析項目6-2-1）
	個々の授業科目の見直しの状況	学修成果や自己点検・評価の結果等を踏まえて充実が図られ、適切な見直しが行われているか		
	教職実践演習及び教育実習等の実施状況	教職課程において特に重要な役割を果たす教職実践演習、教育実習（学校体験活動含む）は、事前指導・事後指導を含め、大学の主体的な関与の下で適切に行われているか		
いわゆるキャップ制の設定状況	1単位あたりの学修時間を確保する上で有効に機能しているか			
学修成果の把握・可視化	成績評価に関する全学的な基準の策定・公表の状況	成績評価基準に基づく評語と授業科目ごとに定められている到達目標の達成水準との関係等が明らかにされているか	5	年次報告書・基準6-4（分析項目6-4-1、6-4-2、6-4-3）
	成績評価に関する共通理解の構築	同一名称の授業科目を複数の教員が分担して開講している場合に成績評価の平準化を図ることができているか		
	成績評価の状況	各授業科目の到達目標に照らしてできるだけ定量的又は定性的に達成水準を明らかにし、厳格に点数・評語に反映することができるか、公正で透明な成績評価という観点から達成水準を測定する手法やその配点基準があらかじめ明確になっているか		
	教員の養成の目標の達成状況（学修成果）を明らかにするための情報の設定及び達成状況	教員の養成の目標の達成状況を明らかにするための情報が適切に設定されており、それがどの程度達成されているか、教職実践演習に向けた「履修カルテ」を適切に活用できているか		

教職課程の自己点検・評価ガイドライン（概要）			自己評価	エビデンス
大項目	中項目	観点		
教職員組織	教員の配置の状況	教職課程認定基準（平成13年7月19日教員養成部会決定）で定められた必要専任教員数を充足しているか	5	変更届（適切に届出ができていないか）
	教員の業績等	担当授業科目に関する研究実績の状況、担当教員の学校現場等での実務経験の状況		
	職員の配置状況	教職課程を適切に実施するため、事務組織を設け、必要な職員数を配置できているか	4	教育本部教務委員会・教員養成WG実施状況
	F D ・ S D の実施状況	いわゆる教科専門の授業科目を担当する教員や実務家教員も含め、教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画への理解をはじめ教職課程を担う教員として望ましい資質・能力を身に付けさせるためのF D ・ S D が確実に実施されているか、適切な内容が実施できているか、実際に参加が確保できているか	4	教育学部FD「公開授業・研究会」実施状況
	授業評価アンケートの実施状況	個々の授業科目の見直しに繋がるF D の機会を活用できるように、効果的な授業評価アンケートの作成・実施が行えているか	4	授業改善アンケート実施状況
情報公表	学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第172条の2のうち関連部分、教育職員免許法施行規則第22条の6に定められた情報公表の状況	法令に定められた情報公表が学外者にもわかりやすく適切に行っているか	5	広島大学公式ウェブサイト公表状況（教員の養成の状況（教育職員免許法施行規則の定めにより公表する情報））
	学修成果に関する情報公表の状況	大学が必要な資質・能力を備えた学生を育成できているかどうかを、エビデンスとともに説明できているか		
	教職課程の自己点検・評価に関する情報公表の状況	根拠となる資料やデータ等を示しつつ、わかりやすい自己点検・評価の評価書を公表することができているか		
教職指導（学生の受け入れ・学生支援）	教職課程を履修する学生の確保に向けた取組の状況	教職課程に関する積極的な情報提供の実施ができていないか、教員の養成の目標に照らして適切に学生を受け入れているか	5	年次報告書・基準5-1（分析項目5-1-1、5-1-2）
	学生に対する履修指導の実施状況	必要な体制や施設・設備を整えた上で、個々の学生の教職に対する意欲を踏まえつつ、学生に教職課程の履修に当たって学修意欲を喚起するような適切な履修指導が行えているか、「履修カルテ」を適切に活用できているか	5	年次報告書・基準6-3（分析項目6-3-1、6-3-2） 教員免許ポートフォリオ 教職事前ガイダンス
	学生に対する進路指導の実施状況	学生に教職への入職に関する情報を適切に提供するなど、学生のニーズに応じたキャリア支援体制が適切に構築されているか	4	教職ガイダンス実施状況 学校教員の公開求人件数・求人数 学生に対する進路指導実施状況（相談対応等）
関係機関等との連携	教育委員会や各学校法人との連携・交流等の状況	教員の採用を担う教育委員会や各学校法人と適切に連携・交流を図り、地域の教育課題や教員育成指標を踏まえた教育課程の充実や、学生への指導の充実につなげることができているか	/	/
	教育実習等を実施する学校との連携・協力の状況	教育実習を実施する学校と適切に連携・協力を図り、実習の適切な実施につなげることができているか、学校体験活動や学習指導員としての活動など学校現場での体験活動を行う機会を積極的に提供できているか		
	学外の多様な人材の活用状況	学外の諸機関との連携の下、教育課程を充実するために学外の多様な人材を実務経験のある教員又はゲストスピーカー等として活用することができているか		

○積極的に評価することができる点や特筆すべき事項があればご記入ください。

・教育学部が独自に設置している「就職情報資料室」に教員採用試験担当の客員教員を配置しており、教職を目指す学生の個別相談に応じるとともに、教員作用試験の指導を行っている。また、最新の教員採用に係る情報を各地の教育委員会に赴いて収集し、学生に教職に関する情報を提供している。

○改善を要する点があればご記入ください。

なし

○前年度「改善を要する点」として記載した事項について、改善した点があればご記入ください。

なし

教職課程の自己点検・評価シート

学部・研究科名	人間社会科学部 教育科学専攻 日本語教育学プログラム
認定を受けている教職課程	中学校専修免許状(国語) 高等学校専修免許状(国語)

評価基準・・・5:十分に適合する 4:適合する 3:やや適合する 2:余り適合しない 1:適合しない

教職課程の自己点検・評価ガイドライン(概要)			自己評価	エビデンス
大項目	中項目	観点		
教育理念・学修目標	教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画の策定状況	具体的かつ明確な形で設定されているか	5	教員の養成の状況(教育職員免許法施行規則の定めにより公表する情報)「1 教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画に関すること(施行規則第22条の6第1号)」の公表状況
	教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画の見直しの状況	一人一人の学生が教職課程での学修を通じて得た自らの学びの成果(以下「学修成果」という。)や自己点検・評価の結果、社会情勢や教育環境の変化等を踏まえた適切な見直しが行われているか		
	教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画の策定プロセス	学生や採用権者の意見の考慮、所在する都道府県・政令指定都市教育委員会の策定する教員育成指標との関係性の考慮が行われているか		
授業科目・教育課程の編成実施	複数の教職課程を通じた授業科目の共通開設など全学的な教育課程の編成状況	複数の教職課程間における授業科目の共通開設は、開設に責任を負う学科等の強み・特色を生かしつつ適切に行われているか	5	変更届
	教職課程の授業科目の実施に必要な施設・設備の整備状況	ICT(情報通信技術)環境(オンライン授業含む)、模擬授業用の教室、関連する図書など、教職課程の授業科目の実施に必要な施設・設備が整備されているか	4	年次報告書・基準4-1(分析項目4-1-1)
	教育課程の体系性	法令及び教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画と対応し必要な授業科目が開設され適切な役割分担が図られているか、教職課程以外の科目との関連性が適切に確保されているか	5	年次報告書・基準6-1(分析項目6-1-1、6-1-2)
	ICTの活用指導力など、各科目を横断する重要な事項についての教育課程の体系性	例えば、教員として身につけることが必要なICT活用指導力の全体像に対応して各科目間の役割分担が適切に図られているか、到達目標や学修量が適切な水準となっているか		
	教育課程の充実・見直しの状況	学修成果や自己点検・評価の結果等を踏まえて充実が図られ、適切な見直しが行われているか		
	個々の授業科目の到達目標の設定状況	法令、教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画、学習指導要領及び教職課程コアカリキュラムへの対応が図られているか	5	シラバス
	シラバスの作成状況	教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画と授業科目との関係、授業科目の目的と到達目標、内容と方法、計画、成績評価基準、事前学修と事後学修の内容等が明確に記載されているか		
	アクティブ・ラーニングやICTの活用など新たな手法の導入状況	授業科目の到達目標に応じ、少人数のアクティブ・ラーニングやICTを活用した新たな手法を導入し、「考える」「話す」「行動する」などの多様な学びをもたらす工夫が行われているか	5	年次報告書・基準6-2(分析項目6-2-1)
	個々の授業科目の見直しの状況	学修成果や自己点検・評価の結果等を踏まえて充実が図られ、適切な見直しが行われているか		
	教職実践演習及び教育実習等の実施状況	教職課程において特に重要な役割を果たす教職実践演習、教育実習(学校体験活動含む)は、事前指導・事後指導を含め、大学の主体的な関与の下で適切に行われているか		
いわゆるキャップ制の設定状況	1単位あたりの学修時間を確保する上で有効に機能しているか			
学修成果の把握・可視化	成績評価に関する全学的な基準の策定・公表の状況	成績評価基準に基づく評語と授業科目ごとに定められている到達目標の達成水準との関係等が明らかにされているか	5	年次報告書・基準6-4(分析項目6-4-1、6-4-2、6-4-3)
	成績評価に関する共通理解の構築	同一名称の授業科目を複数の教員が分担して開講している場合に成績評価の平準化を図ることができているか		
	成績評価の状況	各授業科目の到達目標に照らしてできるだけ定量的又は定性的に達成水準を明らかにし、厳格に点数・評語に反映することができているか、公正で透明な成績評価という観点から達成水準を測定する手法やその配点基準があらかじめ明確になっているか		
	教員の養成の目標の達成状況(学修成果)を明らかにするための情報の設定及び達成状況	教員の養成の目標の達成状況を明らかにするための情報が適切に設定されており、それがどの程度達成されているか、教職実践演習に向けた「履修カルテ」を適切に活用できているか		

教職課程の自己点検・評価ガイドライン（概要）			自己評価	エビデンス
大項目	中項目	観点		
教職員組織	教員の配置の状況	教職課程認定基準（平成13年7月19日教員養成部会決定）で定められた必要専任教員数を充足しているか	5	変更届（適切に届出ができていないか）
	教員の業績等	担当授業科目に関する研究実績の状況、担当教員の学校現場等での実務経験の状況		
	職員の配置状況	教職課程を適切に実施するため、事務組織を設け、必要な職員数を配置できているか	4	教育本部教務委員会・教員養成WG実施状況
	F D ・ S D の実施状況	いわゆる教科専門の授業科目を担当する教員や実務家教員も含め、教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画への理解をはじめ教職課程を担当教員として望ましい資質・能力を身に付けさせるためのF D ・ S D が確実に実施されているか、適切な内容が実施できているか、実際に参加が確保できているか	4	教育学部FD「公開授業・研究会」実施状況
	授業評価アンケートの実施状況	個々の授業科目の見直しに繋がるF D の機会を活用できるように、効果的な授業評価アンケートの作成・実施が行えているか	4	授業改善アンケート実施状況
情報公表	学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第172条の2のうち関連部分、教育職員免許法施行規則第22条の6に定められた情報公表の状況	法令に定められた情報公表が学外者にもわかりやすく適切に行えているか	5	広島大学公式ウェブサイト公表状況（教員の養成の状況（教育職員免許法施行規則の定めにより公表する情報））
	学修成果に関する情報公表の状況	大学が必要な資質・能力を備えた学生を育成できているかどうかを、エビデンスとともに説明できているか		
	教職課程の自己点検・評価に関する情報公表の状況	根拠となる資料やデータ等を示しつつ、わかりやすい自己点検・評価の評価書を公表することができているか		
教職指導（学生の受け入れ・学生支援）	教職課程を履修する学生の確保に向けた取組の状況	教職課程に関する積極的な情報提供の実施ができていないか、教員の養成の目標に照らして適切に学生を受け入れているか	5	年次報告書・基準5-1（分析項目5-1-1、5-1-2）
	学生に対する履修指導の実施状況	必要な体制や施設・設備を整えた上で、個々の学生の教職に対する意欲を踏まえつつ、学生に教職課程の履修に当たって学修意欲を喚起するような適切な履修指導が行えているか、「履修カルテ」を適切に活用できているか	5	年次報告書・基準6-3（分析項目6-3-1、6-3-2） 教員免許ポートフォリオ 教職事前ガイダンス
	学生に対する進路指導の実施状況	学生に教職への入職に関する情報を適切に提供するなど、学生のニーズに応じたキャリア支援体制が適切に構築されているか	4	教職ガイダンス実施状況 学校教員の公開求人件数・求人数 学生に対する進路指導実施状況（相談対応等）
関係機関等との連携	教育委員会や各学校法人との連携・交流等の状況	教員の採用を担う教育委員会や各学校法人と適切に連携・交流を図り、地域の教育課題や教員育成指標を踏まえた教育課程の充実や、学生への指導の充実につなげることができているか	/	/
	教育実習等を実施する学校との連携・協力の状況	教育実習を実施する学校と適切に連携・協力を図り、実習の適切な実施につなげることができているか、学校体験活動や学習指導員としての活動など学校現場での体験活動を行う機会を積極的に提供できているか		
	学外の多様な人材の活用状況	学外の諸機関との連携の下、教育課程を充実するために学外の多様な人材を実務経験のある教員又はゲストスピーカー等として活用することができているか		

○積極的に評価することができる点や特筆すべき事項があればご記入ください。

・教育学部が独自に設置している「就職情報資料室」に教員採用試験担当の客員教員を配置しており、教職を目指す学生の個別相談に応じるとともに、教員作用試験の指導を行っている。また、最新の教員採用に係る情報を各地の教育委員会に赴いて収集し、学生に教職に関する情報を提供している。

○改善を要する点があればご記入ください。

なし

○前年度「改善を要する点」として記載した事項について、改善した点があればご記入ください。

なし

教職課程の自己点検・評価シート

学部・研究科名	人間社会科学部 教職開発専攻 教職開発プログラム
認定を受けている教職課程	幼稚園専修免許状 小学校専修免許状 中学校専修免許状（国語・社会・数学・理科・音楽・美術・保健体育・保健・技術・家庭・英語） 高等学校専修免許状（国語・地理歴史・公民・数学・理科・音楽・美術・書道・保健体育・保健・家庭・情報・農業・工業・商業・英語）

評価基準・・・5：十分に適合する 4：適合する 3：やや適合する 2：余り適合しない 1：適合しない

教職課程の自己点検・評価ガイドライン（概要）			自己評価	エビデンス
大項目	中項目	観点		
教育理念・学修目標	教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画の策定状況	具体的かつ明確な形で設定されているか	5	教員の養成の状況（教育職員免許法施行規則の定めにより公表する情報）「1 教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画に関すること（施行規則第22条の6第1号）」の公表状況
	教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画の見直しの状況	一人一人の学生が教職課程での学修を通じて得た自らの学びの成果（以下「学修成果」という。）や自己点検・評価の結果、社会情勢や教育環境の変化等を踏まえた適切な見直しが行われているか		
	教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画の策定プロセス	学生や採用権者の意見の考慮、所在する都道府県・政令指定都市教育委員会の策定する教員育成指標との関係性の考慮が行われているか		
授業科目・教育課程の編成実施	複数の教職課程を通じた授業科目の共通開設など全学的な教育課程の編成状況	複数の教職課程間における授業科目の共通開設は、開設に責任を負う学科等の強み・特色を生かしつつ適切に行われているか	5	変更届
	教職課程の授業科目の実施に必要な施設・設備の整備状況	I C T（情報通信技術）環境（オンライン授業含む）、模擬授業用の教室、関連する図書など、教職課程の授業科目の実施に必要な施設・設備が整備されているか	5	年次報告書・基準4-1（分析項目4-1-1）
	教育課程の体系的性	法令及び教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画と対応し必要な授業科目が開設され適切な役割分担が図られているか、教職課程以外の科目との関連性が適切に確保されているか	5	年次報告書・基準6-1（分析項目6-1-1、6-1-2）
	I C Tの活用指導力など、各科目を横断する重要な事項についての教育課程の体系的性	例えば、教員として身につけることが必要なI C T活用指導力の全体像に対応して各科目間の役割分担が適切に図られているか、到達目標や学修量が適切な水準となっているか		
	教育課程の充実・見直しの状況	学修成果や自己点検・評価の結果等を踏まえて充実が図られ、適切な見直しが行われているか		
	個々の授業科目の到達目標の設定状況	法令、教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画、学習指導要領及び教職課程コアカリキュラムへの対応が図られているか	5	シラバス
	シラバスの作成状況	教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画と授業科目との関係、授業科目の目的と到達目標、内容と方法、計画、成績評価基準、事前学修と事後学修の内容等が明確に記載されているか		
	アクティブ・ラーニングやI C Tの活用など新たな手法の導入状況	授業科目の到達目標に応じ、少人数のアクティブ・ラーニングやI C Tを活用した新たな手法を導入し、「考える」「話す」「行動する」などの多様な学びをもたらす工夫が行われているか	5	年次報告書・基準6-2（分析項目6-2-1）
	個々の授業科目の見直しの状況	学修成果や自己点検・評価の結果等を踏まえて充実が図られ、適切な見直しが行われているか		
	教職実践演習及び教育実習等の実施状況	教職課程において特に重要な役割を果たす教職実践演習、教育実習（学校体験活動含む）は、事前指導・事後指導を含め、大学の主体的な関与の下で適切に行われているか		
いわゆるキャップ制の設定状況	1単位あたりの学修時間を確保する上で有効に機能しているか			
学修成果の把握・可視化	成績評価に関する全学的な基準の策定・公表の状況	成績評価基準に基づく評語と授業科目ごとに定められている到達目標の達成水準との関係等が明らかにされているか	5	年次報告書・基準6-4（分析項目6-4-1、6-4-2、6-4-3）
	成績評価に関する共通理解の構築	同一名称の授業科目を複数の教員が分担して開講している場合に成績評価の平準化を図ることができているか		
	成績評価の状況	各授業科目の到達目標に照らしてできるだけ定量的又は定性的に達成水準を明らかにし、厳格に点数・評語に反映することができているか、公正で透明な成績評価という観点から達成水準を測定する手法やその配点基準があらかじめ明確になっているか		
	教員の養成の目標の達成状況（学修成果）を明らかにするための情報の設定及び達成状況	教員の養成の目標の達成状況を明らかにするための情報が適切に設定されており、それがどの程度達成されているか、教職実践演習に向けた「履修カルテ」を適切に活用できているか		

教職課程の自己点検・評価ガイドライン（概要）			自己評価	エビデンス
大項目	中項目	観点		
教職員組織	教員の配置の状況	教職課程認定基準（平成13年7月19日教員養成部会決定）で定められた必要専任教員数を充足しているか	5	変更届（適切に届出ができていないか）
	教員の業績等	担当授業科目に関する研究実績の状況、担当教員の学校現場等での実務経験の状況		
	職員の配置状況	教職課程を適切に実施するため、事務組織を設け、必要な職員数を配置できているか	4	教育本部教務委員会・教員養成WG実施状況
	F D・S Dの実施状況	いわゆる教科専門の授業科目を担当する教員や実務家教員も含め、教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画への理解をはじめ教職課程を担う教員として望ましい資質・能力を身に付けさせるためのF D・S Dが確実に実施されているか、適切な内容が実施できているか、実際に参加が確保できているか	4	教育学部FD「公開授業・研究会」実施状況
	授業評価アンケートの実施状況	個々の授業科目の見直しに繋がるF Dの機会を活用できるように、効果的な授業評価アンケートの作成・実施が行えているか	5	授業改善アンケート実施状況
情報公表	学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第172条の2のうち関連部分、教育職員免許法施行規則第22条の6に定められた情報公表の状況	法令に定められた情報公表が学外者にもわかりやすく適切に行えているか	5	広島大学公式ウェブサイト公表状況 （教員の養成の状況（教育職員免許法施行規則の定めにより公表する情報））
	学修成果に関する情報公表の状況	大学が必要な資質・能力を備えた学生を育成できているかどうかを、エビデンスとともに説明できているか		
	教職課程の自己点検・評価に関する情報公表の状況	根拠となる資料やデータ等を示しつつ、わかりやすい自己点検・評価の評価書を公表することができているか		
教職指導（学生の受け入れ・学生支援）	教職課程を履修する学生の確保に向けた取組の状況	教職課程に関する積極的な情報提供の実施ができていないか、教員の養成の目標に照らして適切に学生を受け入れているか	5	年次報告書・基準5-1（分析項目5-1-1、5-1-2）
	学生に対する履修指導の実施状況	必要な体制や施設・設備を整えた上で、個々の学生の教職に対する意欲を踏まえつつ、学生に教職課程の履修に当たって学修意欲を喚起するような適切な履修指導が行えているか、「履修カルテ」を適切に活用できているか	5	年次報告書・基準6-3（分析項目6-3-1、6-3-2） 教員免許ポートフォリオ 教職事前ガイダンス
	学生に対する進路指導の実施状況	学生に教職への入職に関する情報を適切に提供するなど、学生のニーズに応じたキャリア支援体制が適切に構築されているか	5	教職ガイダンス実施状況 学校教員の公開求人件数・求人数 学生に対する進路指導実施状況（相談対応等）
関係機関等との連携	教育委員会や各学校法人との連携・交流等の状況	教員の採用を担う教育委員会や各学校法人と適切に連携・交流を図り、地域の教育課題や教員育成指標を踏まえた教育課程の充実や、学生への指導の充実につなげることができているか	/	/
	教育実習等を実施する学校との連携・協力の状況	教育実習を実施する学校と適切に連携・協力を図り、実習の適切な実施につなげることができているか、学校体験活動や学習指導員としての活動など学校現場での体験活動を行う機会を積極的に提供できているか		
	学外の多様な人材の活用状況	学外の諸機関との連携の下、教育課程を充実するために学外の多様な人材を実務経験のある教員又はゲストスピーカー等として活用することができているか		

○積極的に評価することができる点や特筆すべき事項があればご記入ください。

・教育学部が独自に設置している「就職情報資料室」に教員採用試験担当の客員教員を配置しており、教職を目指す学生の個別相談に応じるとともに、教員作用試験の指導を行っている。また、最新の教員採用に係る情報を各地の教育委員会に赴いて収集し、学生に教職に関する情報を提供している。

○改善を要する点があればご記入ください。

なし

○前年度「改善を要する点」として記載した事項について、改善した点があればご記入ください。

なし

教職課程の自己点検・評価シート

学部・研究科名	先進理工系科学研究科
認定を受けている教職課程	中学校教諭専修免許状（数学・理科） 高等学校教諭専修免許状（数学・理科・情報・工業）

評価基準・・・5：十分に適合する 4：適合する 3：やや適合する 2：余り適合しない 1：適合しない

教職課程の自己点検・評価ガイドライン（概要）				
大項目	中項目	観点	自己評価	エビデンス
教育理念・学修目標	教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画の策定状況	具体的かつ明確な形で設定されているか	5	教員の養成の状況（教育職員免許法施行規則の定めにより公表する情報）「1 教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画に関すること（施行規則第22条の6第1号）」の公表状況 https://www.hiroshima-u.ac.jp/about/public_info/other_public_info/teacher_info 広大教員養成スタンダード https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/learning/e-port/hirodaistandard.html
	教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画の見直しの状況	一人一人の学生が教職課程での学修を通じて得た自らの学びの成果（以下「学修成果」という。）や自己点検・評価の結果、社会情勢や教育環境の変化等を踏まえた適切な見直しが行われているか		
	教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画の策定プロセス	学生や採用権者の意見の考慮、所在する都道府県・政令指定都市教育委員会の策定する教員育成指標との関係性の考慮が行われているか		
授業科目・教育課程の編成実施	複数の教職課程を通じた授業科目の共通開設など全学的な教育課程の編成状況	複数の教職課程間における授業科目の共通開設は、開設に責任を負う学科等の強み・特色を生かしつつ適切に行われているか	5	変更届
	教職課程の授業科目の実施に必要な施設・設備の整備状況	ICT（情報通信技術）環境（オンライン授業含む）、模擬授業用の教室、関連する図書など、教職課程の授業科目の実施に必要な施設・設備が整備されているか	5	年次報告書・基準4-1（分析項目4-1-1）
	教育課程の体系性	法令及び教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画と対応し必要な授業科目が開設され適切な役割分担が図られているか、教職課程以外の科目との関連性が適切に確保されているか	5	年次報告書・基準6-1（分析項目6-1-1、6-1-2）
	ICTの活用指導力など、各科目を横断する重要な事項についての教育課程の体系性	例えば、教員として身につけることが必要なICT活用指導力の全体像に対応して各科目間の役割分担が適切に図られているか、到達目標や学修量が適切な水準となっているか		
	教育課程の充実・見直しの状況	学修成果や自己点検・評価の結果等を踏まえて充実が図られ、適切な見直しが行われているか		
	個々の授業科目の到達目標の設定状況	法令、教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画、学習指導要領及び教職課程コアカリキュラムへの対応が図られているか	5	シラバス
	シラバスの作成状況	教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画と授業科目との関係、授業科目の目的と到達目標、内容と方法、計画、成績評価基準、事前学修と事後学修の内容等が明確に記載されているか		
	アクティブ・ラーニングやICTの活用など新たな手法の導入状況	授業科目の到達目標に応じ、少人数のアクティブ・ラーニングやICTを活用した新たな手法を導入し、「考える」「話す」「行動する」などの多様な学びをもたらす工夫が行われているか	5	年次報告書・基準6-2（分析項目6-2-1）
	個々の授業科目の見直しの状況	学修成果や自己点検・評価の結果等を踏まえて充実が図られ、適切な見直しが行われているか		
	教職実践演習及び教育実習等の実施状況	教職課程において特に重要な役割を果たす教職実践演習、教育実習（学校体験活動含む）は、事前指導・事後指導を含め、大学の主体的な関与の下で適切に行われているか		
いわゆるキャップ制の設定状況	1単位あたりの学修時間を確保する上で有効に機能しているか			
学修成果の把握・可視化	成績評価に関する全学的な基準の策定・公表の状況	成績評価基準に基づく評語と授業科目ごとに定められている到達目標の達成水準との関係等が明らかにされているか	5	年次報告書・基準6-4（分析項目6-4-1、6-4-2、6-4-3）
	成績評価に関する共通理解の構築	同一名称の授業科目を複数の教員が分担して開講している場合に成績評価の平準化を図ることができているか		
	成績評価の状況	各授業科目の到達目標に照らしてできるだけ定量的又は定性的に達成水準を明らかにし、厳格に点数・評語に反映することができているか、公正で透明な成績評価という観点から達成水準を測定する手法やその配点基準があらかじめ明確になっているか		
	教員の養成の目標の達成状況（学修成果）を明らかにするための情報の設定及び達成状況	教員の養成の目標の達成状況を明らかにするための情報が適切に設定されており、それがどの程度達成されているか、教職実践演習に向けた「履修カルテ」を適切に活用できているか		

教職課程の自己点検・評価ガイドライン（概要）			自己評価	エビデンス
大項目	中項目	観点		
教職員組織	教員の配置の状況	教職課程認定基準（平成13年7月19日教員養成部会決定）で定められた必要専任教員数を充足しているか	5	変更届
	教員の業績等	担当授業科目に関する研究実績の状況、担当教員の学校現場等での実務経験の状況		
	職員の配置状況	教職課程を適切に実施するため、事務組織を設け、必要な職員数を配置できているか	4	教育本部教務委員会・教員養成WG実施状況
	FD・SDの実施状況	いわゆる教科専門の授業科目を担当する教員や実務家教員も含め、教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画への理解をはじめ教職課程を担当教員として望ましい資質・能力を身に付けさせるためのFD・SDが確実に実施されているか、適切な内容が実施できているか、実際に参加が確保できているか	4	教育学部FD「公開授業・研究会」実施状況
	授業評価アンケートの実施状況	個々の授業科目の見直しに繋がるFDの機会を活用できるように、効果的な授業評価アンケートの作成・実施が行えているか	5	授業改善アンケート実施状況 (https://www.hiroshima-u.ac.jp/about/HU_self_evaluation/self_evaluation)
情報公表	学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第172条の2のうち関連部分、教育職員免許法施行規則第22条の6に定められた情報公表の状況	法令に定められた情報公表が学外者にもわかりやすく適切に行っているか	5	広島大学公式ウェブサイト公表状況 （教員の養成の状況（教育職員免許法施行規則の定めにより公表する情報））
	学修成果に関する情報公表の状況	大学が必要な資質・能力を備えた学生を育成できているかどうかを、エビデンスとともに説明できているか		
	教職課程の自己点検・評価に関する情報公表の状況	根拠となる資料やデータ等を示しつつ、わかりやすい自己点検・評価の評価書を公表することができているか		
教職指導（学生の受け入れ・学生支援）	教職課程を履修する学生の確保に向けた取組の状況	教職課程に関する積極的な情報提供の実施ができているか、教員の養成の目標に照らして適切に学生を受け入れているか	5	年次報告書・基準5-1（分析項目5-1-1、5-1-2） 学生便覧（4.教育職員免許状の取得方法 P14～P20 https://www.hiroshima-u.ac.jp/system/files/205565/%E5%A4%A7%E5%AD%A6%E9%99%A2%E5%85%88%E9%80%B2%E7%90%86%E5%B7%A5%E7%B3%BB%E5%8C%96%E5%AD%A6%E7%A0%94%E7%A9%B6%E7%A7%91%E5%AD%A6%E7%94%9F%E4%BE%BF%E8%A6%A7_%E6%97%A5.pdf ）
	学生に対する履修指導の実施状況	必要な体制や施設・設備を整えた上で、個々の学生の教職に対する意欲を踏まえつつ、学生に教職課程の履修に当たって学修意欲を喚起するような適切な履修指導が行えているか、「履修カルテ」を適切に活用できているか	5	年次報告書・基準6-3（分析項目6-3-1、6-3-2）
	学生に対する進路指導の実施状況	学生に教職への入職に関する情報を適切に提供するなど、学生のニーズに応じたキャリア支援体制が適切に構築されているか	5	年次報告書・基準4-2（分析項目4-2-1） 学生便覧（4.教育職員免許状の取得方法 P14～P20 https://www.hiroshima-u.ac.jp/system/files/205565/%E5%A4%A7%E5%AD%A6%E9%99%A2%E5%85%88%E9%80%B2%E7%90%86%E5%B7%A5%E7%B3%BB%E5%8C%96%E5%AD%A6%E7%A0%94%E7%A9%B6%E7%A7%91%E5%AD%A6%E7%94%9F%E4%BE%BF%E8%A6%A7_%E6%97%A5.pdf ） 求人情報 (https://www.hiroshima-u.ac.jp/gcdc/student/kyujin)
関係機関等との連携	教育委員会や各学校法人との連携・交流等の状況	教員の採用を担う教育委員会や各学校法人と適切に連携・交流を図り、地域の教育課題や教員育成指標を踏まえた教育課程の充実や、学生への指導の充実につなげることができているか	/	/
	教育実習等を実施する学校との連携・協力の状況	教育実習を実施する学校と適切に連携・協力を図り、実習の適切な実施につなげることができているか、学校体験活動や学習指導員としての活動など学校現場での体験活動を行う機会を積極的に提供できているか		
	学外の多様な人材の活用状況	学外の諸機関との連携の下、教育課程を充実するために学外の多様な人材を実務経験のある教員又はゲストスピーカー等として活用することができているか		

○積極的に評価することができる点や特筆すべき事項があればご記入ください。

なし

○改善を要する点があればご記入ください。

なし

○前年度「改善を要する点」として記載した事項について、改善した点があればご記入ください。

なし

教職課程の自己点検・評価シート

学部・研究科名	統合生命科学研究科
認定を受けている教職課程	中学校教諭専修免許状（数学・理科） 高等学校教諭専修免許状（数学・理科・工業）

評価基準・・・5：十分に適合する 4：適合する 3：やや適合する 2：余り適合しない 1：適合しない

教職課程の自己点検・評価ガイドライン（概要）				
大項目	中項目	観点	自己評価	エビデンス
教育理念・学修目標	教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画の策定状況	具体的かつ明確な形で設定されているか	4	教員の養成の状況（教育職員免許法施行規則の定めにより公表する情報）「1 教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画に関すること（施行規則第22条の6第1号）」の公表状況
	教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画の見直しの状況	一人一人の学生が教職課程での学修を通じて得た自らの学びの成果（以下「学修成果」という。）や自己点検・評価の結果、社会情勢や教育環境の変化等を踏まえた適切な見直しが行われているか		
	教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画の策定プロセス	学生や採用権者の意見の考慮、所在する都道府県・政令指定都市教育委員会の策定する教員育成指標との関係性の考慮が行われているか		
授業科目・教育課程の編成実施	複数の教職課程を通じた授業科目の共通開設など全学的な教育課程の編成状況	複数の教職課程間における授業科目の共通開設は、開設に責任を負う学科等の強み・特色を生かしつつ適切に行われているか	4	年次報告書・基準4-1（分析項目4-1-1）
	教職課程の授業科目の実施に必要な施設・設備の整備状況	ICT（情報通信技術）環境（オンライン授業含む）、模擬授業用の教室、関連する図書など、教職課程の授業科目の実施に必要な施設・設備が整備されているか		
	教育課程の体系性	法令及び教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画と対応し必要な授業科目が開設され適切な役割分担が図られているか、教職課程以外の科目との関連性が適切に確保されているか	5	年次報告書・基準6-1（分析項目6-1-1、6-1-2）
	ICTの活用指導力など、各科目を横断する重要な事項についての教育課程の体系性	例えば、教員として身につけることが必要なICT活用指導力の全体像に対応して各科目間の役割分担が適切に図られているか、到達目標や学修量が適切な水準となっているか		
	教育課程の充実・見直しの状況	学修成果や自己点検・評価の結果等を踏まえて充実が図られ、適切な見直しが行われているか		
	個々の授業科目の到達目標の設定状況	法令、教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画、学習指導要領及び教職課程コアカリキュラムへの対応が図られているか	3	シラバス
	シラバスの作成状況	教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画と授業科目との関係、授業科目の目的と到達目標、内容と方法、計画、成績評価基準、事前学修と事後学修の内容等が明確に記載されているか		
	アクティブ・ラーニングやICTの活用など新たな手法の導入状況	授業科目の到達目標に応じ、少人数のアクティブ・ラーニングやICTを活用した新たな手法を導入し、「考える」「話す」「行動する」などの多様な学びをもたらす工夫が行われているか	4	年次報告書・基準6-2（分析項目6-2-1）
	個々の授業科目の見直しの状況	学修成果や自己点検・評価の結果等を踏まえて充実が図られ、適切な見直しが行われているか		
	教職実践演習及び教育実習等の実施状況	教職課程において特に重要な役割を果たす教職実践演習、教育実習（学校体験活動含む）は、事前指導・事後指導を含め、大学の主体的な関与の下で適切に行われているか		
いわゆるキャップ制の設定状況	1単位あたりの学修時間を確保する上で有効に機能しているか			
学修成果の把握・可視化	成績評価に関する全学的な基準の策定・公表の状況	成績評価基準に基づく評語と授業科目ごとに定められている到達目標の達成水準との関係等が明らかにされているか	4	年次報告書・基準6-4（分析項目6-4-1、6-4-2、6-4-3）
	成績評価に関する共通理解の構築	同一名称の授業科目を複数の教員が分担して開講している場合に成績評価の平準化を図ることができているか		
	成績評価の状況	各授業科目の到達目標に照らしてできるだけ定量的又は定性的に達成水準を明らかにし、厳格に点数・評語に反映することができているか、公正で透明な成績評価という観点から達成水準を測定する手法やその配点基準があらかじめ明確になっているか		
	教員の養成の目標の達成状況（学修成果）を明らかにするための情報の設定及び達成状況	教員の養成の目標の達成状況を明らかにするための情報が適切に設定されており、それがどの程度達成されているか、教職実践演習に向けた「履修カルテ」を適切に活用できているか		

教職課程の自己点検・評価ガイドライン（概要）			自己評価	エビデンス
大項目	中項目	観点		
教職員組織	教員の配置の状況	教職課程認定基準（平成13年7月19日教員養成部会決定）で定められた必要専任教員数を充足しているか	4	変更届（適切に届出ができていますか）
	教員の業績等	担当授業科目に関する研究実績の状況、担当教員の学校現場等での実務経験の状況		
	職員の配置状況	教職課程を適切に実施するため、事務組織を設け、必要な職員数を配置できているか	4	教育本部教務委員会・教員養成WG実施状況
	F D ・ S D の実施状況	いわゆる教科専門の授業科目を担当する教員や実務家教員も含め、教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画への理解をはじめ教職課程を担当教員として望ましい資質・能力を身に付けさせるためのF D ・ S D が確実に実施されているか、適切な内容が実施できているか、実際に参加が確保できているか	4	教育学部FD「公開授業・研究会」実施状況
	授業評価アンケートの実施状況	個々の授業科目の見直しに繋がるF D の機会を活用できるように、効果的な授業評価アンケートの作成・実施が行えているか	4	授業改善アンケート実施状況
情報公表	学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第172条の2のうち関連部分、教育職員免許法施行規則第22条の6に定められた情報公表の状況	法令に定められた情報公表が学外者にもわかりやすく適切に行えているか	5	広島大学公式ウェブサイト公表状況 （教員の養成の状況（教育職員免許法施行規則の定めにより公表する情報））
	学修成果に関する情報公表の状況	大学が必要な資質・能力を備えた学生を育成できているかどうかを、エビデンスとともに説明できているか		
	教職課程の自己点検・評価に関する情報公表の状況	根拠となる資料やデータ等を示しつつ、わかりやすい自己点検・評価の評価書を公表することができているか		
教職指導（学生の受け入れ・学生支援）	教職課程を履修する学生の確保に向けた取組の状況	教職課程に関する積極的な情報提供の実施ができているか、教員の養成の目標に照らして適切に学生を受け入れているか	4	年次報告書・基準5-1（分析項目5-1-1、5-1-2）
	学生に対する履修指導の実施状況	必要な体制や施設・設備を整えた上で、個々の学生の教職に対する意欲を踏まえつつ、学生に教職課程の履修に当たって学修意欲を喚起するような適切な履修指導が行えているか、「履修カルテ」を適切に活用できているか	4	年次報告書・基準6-3（分析項目6-3-1、6-3-2） 教員免許ポートフォリオ 教職事前ガイダンス
	学生に対する進路指導の実施状況	学生に教職への入職に関する情報を適切に提供するなど、学生のニーズに応じたキャリア支援体制が適切に構築されているか	4	教職ガイダンス実施状況 学校教員の公開求人件数・求人数 学生に対する進路指導実施状況（相談対応等）
関係機関等との連携	教育委員会や各学校法人との連携・交流等の状況	教員の採用を担う教育委員会や各学校法人と適切に連携・交流を図り、地域の教育課題や教員育成指標を踏まえた教育課程の充実や、学生への指導の充実につなげることができているか	/	/
	教育実習等を実施する学校との連携・協力の状況	教育実習を実施する学校と適切に連携・協力を図り、実習の適切な実施につなげることができているか、学校体験活動や学習指導員としての活動など学校現場での体験活動を行う機会を積極的に提供できているか		
	学外の多様な人材の活用状況	学外の諸機関との連携の下、教育課程を充実するために学外の多様な人材を実務経験のある教員又はゲストスピーカー等として活用することができているか		

○積極的に評価することができる点や特筆すべき事項があればご記入ください。

なし

○改善を要する点があればご記入ください。

なし

○前年度「改善を要する点」として記載した事項について、改善した点があればご記入ください。

なし

教職課程の自己点検・評価シート

学部・研究科名	医系科学研究科
認定を受けている教職課程	養護教諭専修免許状

評価基準・・・5:十分に適合する 4:適合する 3:やや適合する 2:余り適合しない 1:適合しない

教職課程の自己点検・評価ガイドライン（概要）			自己評価	エビデンス
大項目	中項目	観点		
教育理念・学修目標	教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画の策定状況	具体的かつ明確な形で設定されているか	5	教員の養成の状況（教育職員免許法施行規則の定めにより公表する情報）「1 教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画に関すること（施行規則第22条の6第1号）」の公表状況
	教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画の見直しの状況	一人一人の学生が教職課程での学修を通じて得た自らの学びの成果（以下「学修成果」という。）や自己点検・評価の結果、社会情勢や教育環境の変化等を踏まえた適切な見直しが行われているか		
	教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画の策定プロセス	学生や採用権者の意見の考慮、所在する都道府県・政令指定都市教育委員会の策定する教員育成指標との関係性の考慮が行われているか		
授業科目・教育課程の編成実施	複数の教職課程を通じた授業科目の共通開設など全学的な教育課程の編成状況	複数の教職課程間における授業科目の共通開設は、開設に責任を負う学科等の強み・特色を生かしつつ適切に行われているか	4	年次報告書・基準4-1（分析項目4-1-1）
	教職課程の授業科目の実施に必要な施設・設備の整備状況	ICT（情報通信技術）環境（オンライン授業含む）、模擬授業用の教室、関連する図書など、教職課程の授業科目の実施に必要な施設・設備が整備されているか		
	教育課程の体系性	法令及び教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画と対応し必要な授業科目が開設され適切な役割分担が図られているか、教職課程以外の科目との関連性が適切に確保されているか	5	年次報告書・基準6-1（分析項目6-1-1、6-1-2）
	ICTの活用指導力など、各科目を横断する重要な事項についての教育課程の体系性	例えば、教員として身につけることが必要なICT活用指導力の全体像に対応して各科目間の役割分担が適切に図られているか、到達目標や学修量が適切な水準となっているか		
	教育課程の充実・見直しの状況	学修成果や自己点検・評価の結果等を踏まえて充実が図られ、適切な見直しが行われているか		
	個々の授業科目の到達目標の設定状況	法令、教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画、学習指導要領及び教職課程コアカリキュラムへの対応が図られているか	4	シラバス
	シラバスの作成状況	教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画と授業科目との関係、授業科目の目的と到達目標、内容と方法、計画、成績評価基準、事前学修と事後学修の内容等が明確に記載されているか		
	アクティブ・ラーニングやICTの活用など新たな手法の導入状況	授業科目の到達目標に応じ、少人数のアクティブ・ラーニングやICTを活用した新たな手法を導入し、「考える」「話す」「行動する」などの多様な学びをもたらす工夫が行われているか	5	年次報告書・基準6-2（分析項目6-2-1）
	個々の授業科目の見直しの状況	学修成果や自己点検・評価の結果等を踏まえて充実が図られ、適切な見直しが行われているか		
	教職実践演習及び教育実習等の実施状況	教職課程において特に重要な役割を果たす教職実践演習、教育実習（学校体験活動含む）は、事前指導・事後指導を含め、大学の主体的な関与の下で適切に行われているか		
いわゆるキャップ制の設定状況	1単位あたりの学修時間を確保する上で有効に機能しているか			
学修成果の把握・可視化	成績評価に関する全学的な基準の策定・公表の状況	成績評価基準に基づく評語と授業科目ごとに定められている到達目標の達成水準との関係等が明らかにされているか	4	年次報告書・基準6-4（分析項目6-4-1、6-4-2、6-4-3）
	成績評価に関する共通理解の構築	同一名称の授業科目を複数の教員が分担して開講している場合に成績評価の標準化を図ることができているか		
	成績評価の状況	各授業科目の到達目標に照らしてできるだけ定量的又は定性的に達成水準を明らかにし、厳格に点数・評語に反映することができているか、公正で透明な成績評価という観点から達成水準を測定する手法やその配点基準があらかじめ明確になっているか		
	教員の養成の目標の達成状況（学修成果）を明らかにするための情報の設定及び達成状況	教員の養成の目標の達成状況を明らかにするための情報が適切に設定されており、それがどの程度達成されているか、教職実践演習に向けた「履修カルテ」を適切に活用できているか		

教職課程の自己点検・評価ガイドライン（概要）			自己評価	エビデンス
大項目	中項目	観点		
教職員組織	教員の配置の状況	教職課程認定基準（平成13年7月19日教員養成部会決定）で定められた必要専任教員数を充足しているか	5	変更届（適切に届出ができていないか）
	教員の業績等	担当授業科目に関する研究実績の状況、担当教員の学校現場等での実務経験の状況		
	職員の配置状況	教職課程を適切に実施するため、事務組織を設け、必要な職員数を配置できているか	4	教育本部教務委員会・教員養成WG実施状況
	FD・SDの実施状況	いわゆる教科専門の授業科目を担当する教員や実務家教員も含め、教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画への理解をはじめ教職課程を担う教員として望ましい資質・能力を身に付けさせるためのFD・SDが確実に実施されているか、適切な内容が実施できているか、実際に参加が確保できているか	4	教育学部FD「公開授業・研究会」実施状況
	授業評価アンケートの実施状況	個々の授業科目の見直しに繋がるFDの機会を活用できるように、効果的な授業評価アンケートの作成・実施が行えているか	4	授業改善アンケート実施状況
情報公表	学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第172条の2のうち関連部分、教育職員免許法施行規則第22条の6に定められた情報公表の状況	法令に定められた情報公表が学外者にもわかりやすく適切に行えているか	5	広島大学公式ウェブサイト公表状況（教員の養成の状況（教育職員免許法施行規則の定めにより公表する情報））
	学修成果に関する情報公表の状況	大学が必要な資質・能力を備えた学生を育成できているかどうかを、エビデンスとともに説明できているか		
	教職課程の自己点検・評価に関する情報公表の状況	根拠となる資料やデータ等を示しつつ、わかりやすい自己点検・評価の評価書を公表することができているか		
教職指導（学生の受け入れ・学生支援）	教職課程を履修する学生の確保に向けた取組の状況	教職課程に関する積極的な情報提供の実施ができていないか、教員の養成の目標に照らして適切に学生を受け入れているか	5	年次報告書・基準5-1（分析項目5-1-1、5-1-2）
	学生に対する履修指導の実施状況	必要な体制や施設・設備を整えた上で、個々の学生の教職に対する意欲を踏まえつつ、学生に教職課程の履修に当たって学修意欲を喚起するような適切な履修指導が行えているか、「履修カルテ」を適切に活用できているか	5	年次報告書・基準6-3（分析項目6-3-1、6-3-2） 教員免許ポートフォリオ 教職事前ガイダンス
	学生に対する進路指導の実施状況	学生に教職への入職に関する情報を適切に提供するなど、学生のニーズに応じたキャリア支援体制が適切に構築されているか	5	教職ガイダンス実施状況 学校教員の公開求人数・求人数 学生に対する進路指導実施状況（相談対応等）
関係機関等との連携	教育委員会や各学校法人との連携・交流等の状況	教員の採用を担う教育委員会や各学校法人と適切に連携・交流を図り、地域の教育課題や教員育成指標を踏まえた教育課程の充実や、学生への指導の充実につなげることができているか	/	/
	教育実習等を実施する学校との連携・協力の状況	教育実習を実施する学校と適切に連携・協力を図り、実習の適切な実施につなげることができているか、学校体験活動や学習指導員としての活動など学校現場での体験活動を行う機会を積極的に提供できているか		
	学外の多様な人材の活用状況	学外の諸機関との連携の下、教育課程を充実するために学外の多様な人材を実務経験のある教員又はゲストスピーカー等として活用することができているか		

○積極的に評価することができる点や特筆すべき事項があればご記入ください。

なし

○改善を要する点があればご記入ください。

なし

○前年度「改善を要する点」として記載した事項について、改善した点があればご記入ください。

なし